

2020年度事業報告

I. 管理運営

1-1 会議

総会

2020年 4月24日(金) 於：パーティギャラリー・イヤタカ(秋田市)
正会員89名中 出席者6名、委任状65名
新型コロナウイルス感染拡大防止のため出席者を制限、会成立の最小人数の参加
で実施した。

理事会

第1回理事会 2020年 4月24日 於：パーティギャラリー・イヤタカ(秋田市)
第2回理事会 県南地域で開催の予定だったが、新型コロナの影響で参加希望が少なくなり
中止した。

運営委員会

第1回運営委員会 2020年10月20日 於：遊学舎
寄付金受け入れ状況、助成事業の進捗状況、秋田県寄り添う市民活動サポート事
業について、事業報告会について
第2回運営委員会 2020年12月22日 遊学舎(4名)と ZOOM(4名)
休眠預金セミナーの開催について
第3回運営委員会 2021年 2月 5日 遊学舎(5名)と ZOOM(9名)
第1回休眠預金セミナー 一般財団法人日本民間公益活動連携機構(JANPIA)
事務局長鈴木均氏による休眠預金に関する講話、質疑応答
第4回運営委員会 2021年 2月22日 遊学舎(3名)と ZOOM(7名)
第2回休眠預金セミナー 休眠預金の資金分配団体とプログラムオフィサーに関
して、佐賀未来創造基金代表理事山田健一郎氏、プログラムオフィサー山本みず
ほ氏からの講話、質疑応答
第5回運営委員会 2021年 3月30日 於：遊学舎
総会に向け、2020年度事業報告、決算報告、2021年度事業計画、予算、
人事について審議

1-2 寄付金贈呈式

2020年 5月27日 秋田ロータリークラブより「第40回歯車賞」受賞
於：秋田キャッスルホテル
賞金 100,000円
2021年 3月 3日 故佐藤文夫氏(元「がん検診をすすめる会」代表)遺族からの
寄付金贈呈 於：遊学舎
寄付金額 1,000,000円
困難を抱えるシングルマザー等を支援して欲しいという意向
2021年 3月26日 秋田魁新報社による寄付金贈呈式 於：秋田魁新報社
寄付金額 200,000円
がんに対する正しい知識と予防・検診の啓発を支援する 冠ファンド
「秋田魁新報社 がんと生きるファンド」を組成

II. 助成事業

第22回助成事業で採択された団体のうち、コロナ感染防止等のため「マザーズコーチングスクール秋田」「秋田高専地域連携活性化同好会・米子高専食文化研究会合同チーム」が事業を中止、また「つるし飾りの会」「びーらぶ秋田」は途中で事業を中止した。その他の団体も期限までに事業を終了することができず、2～3カ月延期の措置をとった。

2-1 第23回スギッチファンド助成事業

募集期間 5月19日～6月19日

審査員（7名）

渡邊 靖	秋田商工会議所 まちづくり推進課課長
三浦 美由紀	E n - L i n k 代表 （北秋田市）
佐々木 美奈子	秋田県男女共同参画センター センター長
安宅 英男	株式会社秋田魁新報社 総務局総務部部長
沼倉 充	N P O 法人秋田県南パソコン支援市民ネット 副理事長
鎌田 晶子	秋田県企業活性化センター 秋田県よろず支援拠点コーディネーター
須磨 武	秋田県あきた未来創造部 地域づくり推進課 地域協働推進班 主幹（兼）班長

第23回本ファンド助成事業では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため多くの団体の活動が影響を受け困難を抱えていることから、急遽特別枠として「新型コロナウイルス対応緊急支援ファンド」を設けた。従って今回は、本ファンド、緊急支援ファンド、さらに秋田銀行行員有志からの資金提供による冠ファンド「秋田未来づくりファンド」と秋田魁新報社からの寄付金で組成した冠ファンド「秋田魁新報社がんと生きるファンド」の募集を行った。

秋田銀行の冠ファンド「秋田未来づくりファンド」の審査には、秋田銀行地域価値共創部の伊藤普宏氏に加わって頂いた。冠ファンド「秋田魁新報社 がんと生きるファンド」については、安宅審査員に兼ねて審査員を務めて頂いた。

募集、応募、採択状況

ファンドの種類	募集件数	応募件数	採択件数
本ファンド 10万円コース	2	2	2
30万円コース	2	4	2
50万円コース	1	5	1
コロナ緊急サポート 10万円コース	6	5	2
20万円コース	3	9	5
冠ファンド 秋田未来づくりファンド 20万円コース	1	0	0
30万円コース	2	5	2
冠ファンド がんと生きる 10万円コース	2	1	0

公開審査会 7月19日（日）

於：遊学舎

※コロナ緊急サポートファンドは、10万円コースの採択を4件減じて2件とし、応募の多い20万円コースの採択を2件増やし5件とした。秋田魁新報社冠ファンドは1件の申請があったが、不採択となった。

助成決定事業一覧

1	比内地鶏応援プロジェクト 比内地鶏応援プロジェクト	10万円	大仙市
2	ままちょこ 由利本荘で子育てつながるコミュニティ事業	10万円	由利本荘市
3	グレープネット・ゆり CAP トレーナー養成講座と講師研修会	30万円	由利本荘市
4	由利本荘にかほ市民が健康を守る会 カフェからはじまる町！～Society 5.0～	30万円	由利本荘市
5	聴覚障がい者のための観光マップを作ろう会 聴覚障がい者のための観光受入整備事業	50万円	仙北市
6	あきた結いネット 生活困窮者支援基盤強化事業	コロナ緊急支援 10万円	秋田市
7	まちなかトープ まちなかこども食堂の開設	コロナ緊急支援 10万円	北秋田市
8	トワイライトリレーコンサート実行委員会 リレコンチャンネル開設	コロナ緊急支援 20万円	秋田市
9	eナビステーションりあん 地域と遠隔地を繋げる家族の問題 オンライン構築事業	コロナ緊急支援 20万円	能代市
10	あきた花咲く教師力ネット 杉山登志郎先生に学ぶ虐待啓発セミナー	コロナ緊急支援 20万円	秋田市
11	あきた冒険あそびfrog あきたけん玉広場事業	コロナ緊急支援 20万円	秋田市
12	横手フットボール倶楽部 プロコーチによるオンラインコミュニケーション トレーニング	コロナ緊急支援 20万円	横手市
13	多胎サークルひなっこクラブ ふたご・みつごの母子手帳を作りたい	冠「秋田未来づくり」 30万円	秋田市
14	ここはぐ 一緒に学ぼう！お母さんの応援サポート事業	冠「秋田未来づくり」 30万円	秋田市

2-2. 「寄り添う市民活動」緊急サポートファンド

新型コロナウイルスの感染拡大により、市民活動団体にも新しい「生活様式」の実践が求められ、それに対応できるように秋田県から補助金350万円が交付された。その320万円を原資に、民間団体が行う活動を支援する「秋田県寄り添う市民活動緊急サポートファンド」を組成した。

募集期間 7月23日～8月25日

審査員は第23回に同じ

募集、応募、採択状況

助成額	募集件数	応募件数	採択件数
「寄り添う市民活動」 上限10万円	0	0	1
上限20万円	10	7	8
上限30万円	4	11	5

30万円コースは募集4件に対して応募が11件と多かったので、3件を20万円に減額して採択した。また「羽後の嫁どり」は前年度22回助成事業で採択されたが、コロナの影響でビデオ制作の部分を実施できなかったということで、10万円を助成し完成してもらうことにした。

助成決定事業一覧

1	羽後の嫁どり実行委員会 羽後の嫁どり誘客ビデオ制作	10万円	羽後町
2	秋田・由利本荘にかほウォーキング協会 檜山滝・法体の滝ジオパークさんぽ路と 百宅歴史探訪ウォーク	20万円	由利本荘市
3	チーム・ダンスセラピーAKITA ダンスセラピーで誰もが踊って、つながって、癒されて	20万円	秋田市
4	明德こんわ会 活動PR及び会員募集	20万円	秋田市
5	ぱそらいふ秋田 3密を避けるインターネット活用	20万円	秋田市
6	秋田パドラーズ 屋外でマスクなしで、思い切り楽しく親子で クリーンアップとカヌー	20万円	秋田市
7	秋田育さぽドリームエンジェル 今だから『つなごう・つながろう』	20万円	秋田市
8	eナビステーションりあん 今だから「見える化ライン」で家族も地域も絆を深めよう！	20万円	能代市
9	^{あかり} 灯をともし会 「ココラボ・語りとギターの夕べ」	20万円	秋田市
10	こまちハート・オブ・ゴールド 地域住民（高齢者向け）スマホの使い方&SNSセミナー	30万円	湯沢市
11	H a c h i L A B げんき・元気 V I V A八郎潟！	30万円	八郎潟町
12	地域共生事業企画ねこの手もかりたい 感染症社会の中で、自分や愛する人の大切な人を守る意欲と 技術、そして明日を生きる力を育む キャンプと野外活動事 業	30万円	湯沢市
13	つぎ なのつくろう！実行委員会 つぎなのつくろう！In Zoom	30万円	横手市
14	みらいの学校 こちらオンライン帰省うごまちステーションです	30万円	羽後町

2-3. 第24回スギッチファンド助成事業

募集期間 10月 5日～11月 5日

本ファンド、秋田銀行行員有志からの資金提供による冠ファンド「秋田未来づくりファンド」と秋田魁新報社からの寄付金で組成した冠ファンド「秋田魁新報社がんと生きるファンド」、全国心臓病のこどもを守る会秋田県支部からの資金提供による冠ファンド「病児の支援活動を応援するファンド」の募集を行った。

審査員は第23回委員に同じ、秋田銀行の冠ファンドの審査には、秋田銀行地域価値共創部の伊藤晋宏氏に加わって頂いた。病児の支援活動を応援するファンドについては、代表が都合により審査には加わることができず、審査委員会に委任した。

募集、応募、採択状況

ファンドの種類	募集件数	応募件数	採択件数
本ファンド 10万円コース	1	3	1
30万円コース	2	2	2
50万円コース	2	4	2
冠ファンド「秋田未来づくりファンド」 20万円コース	1	1	1
冠ファンド「病児の支援活動を応援する ファンド」 20万円コース	1	1	1

公開審査会 12月 5日（土） 於：遊学舎

助成決定事業一覧

1	気仙沼出前交流プロジェクト実行委員会 親子で学ぼう 防災講座	10万円	大館市
2	proma A k i t a （プローマ アキタ） 育児は仕事の役に立つ ～「ワンオペ育児」から 「チーム育児」へ ～若者によるオンライン講習会	30万円	秋田市
3	鳥海山麓グリーンネット 鳥海高原で自然を味方にSDGsを考える自然体験 プログラム	30万円	由利本荘市
4	黄桜の宿 「生きがいシェアハウス」実験事業	50万円	由利本荘市
5	はちろうプロジェクト みんなで楽しむ環境再生！ 「八郎潟モグリウム」拡大 プロジェクト	50万円	八郎潟町
6	フードバンク寄り添い支援実行委員会 フードバンクで寄り添い支援事業	冠「秋田未来づく り」 20万円	秋田市
7	病児学習支援ボランティア人材バンク 病児入院児等に対する学習支援事業	冠「病児支援」 20万円	秋田市

Ⅲ. 助成事業報告会（第20回～第21回）

コロナの影響で一同に集まって実施する「助成事業報告会」の開催は困難と考え、各団体から報告を提出して頂き、それを事務局で編集し、報告書を作成して配布した。

- ・第20回（平成30年度第2回助成の9団体、事業実施期間は平成30年12月～令和1年8月）、第21回（令和1年度第1回助成の12団体、事業期間は令和1年7月～令和2年2月）の合計21団体の事業実施成果を収録

Ⅳ. 寄付金募集事業

2020年度寄付金総額 3,288,034円

参考資料

寄付者一覧（敬称略、公開に同意頂いた分のみ掲載）

1. 企業、団体等（3月末現在）

内 容	助 成 指 定	金 額 円	備 考
みちのくコココーラボトリング(株)	本ファンド	575,767	現在29台
ダイドードリンコ(株)	本ファンド	242,951	現在15台
(株)伊藤園	本ファンド	422	現在1台
サントリービバレッジ(株)	本ファンド	12,736	現在1台
秋田銀行地域サポート部	本ファンド	100,000	
秋田県庁職員有志	本ファンド	632,000	
秋田魁新報社	冠 がん対策	200,000	
チャリティゴルフ in 樺台	本ファンド	32,500	9/28（第18回）
チャリティグラウンド・ゴルフ大会	本ファンド	18,985	2/2（10回）
秋田ロータリークラブ	本ファンド	100,000	
秋田県南 NPO センター	本ファンド	33,966	
あきたパートナーシップ	本ファンド	100,000	
秋田県北 NPO 支援センター	本ファンド	36,824	
アイネックス	本ファンド	10,000	
その他、 奥羽住宅産業、秋田県職員消費者生協、紡ぐ人実行委員会、スギッチ応援隊、スープホリック の皆様からご寄付頂きました。			

2. 個人等

佐藤育雄、佐々木茂美、堀田一弥、藤原睦子、富樫嘉津恵、堀井啓一、藤原勝耕、菅原勝康、北嶋正、佐藤裕之、田畑薫、小林祐子、菅原拓男、畑澤貴美子、佐藤文枝、米山伸子、高井宏司、菅原展子、天雲成津子、武藤馨、田村健、伊藤晋宏、伊藤綾子、須田裕人、林律子、嘉藤佳奈子 の皆様からご寄付頂きました。
